

家計調査報告（平成18年平均速報）

金沢市の家計収支の概要（二人以上の世帯）

金沢市の家計収支は、単身世帯を除く二人以上の世帯、96世帯について集計されたものです。（18年速報から、特に表記のない場合は農林漁家世帯を含む結果とします。）

1 全世帯の家計

消費支出は、2年連続実質減少から、2年連続実質増加

平成18年の全世帯（平均世帯人員3.32人、世帯主の平均年齢54.3歳）の消費支出は、1世帯当たり1か月平均376,745円で、17年は4,690円増加、18年は40,446円増加と2年連続増加となった。（図1）

物価変動の影響を除いた実質で、前年に比べ11.8%の増加となった。（図2）

図1 1世帯当たり1か月平均消費支出額の推移（金沢市・全世帯）

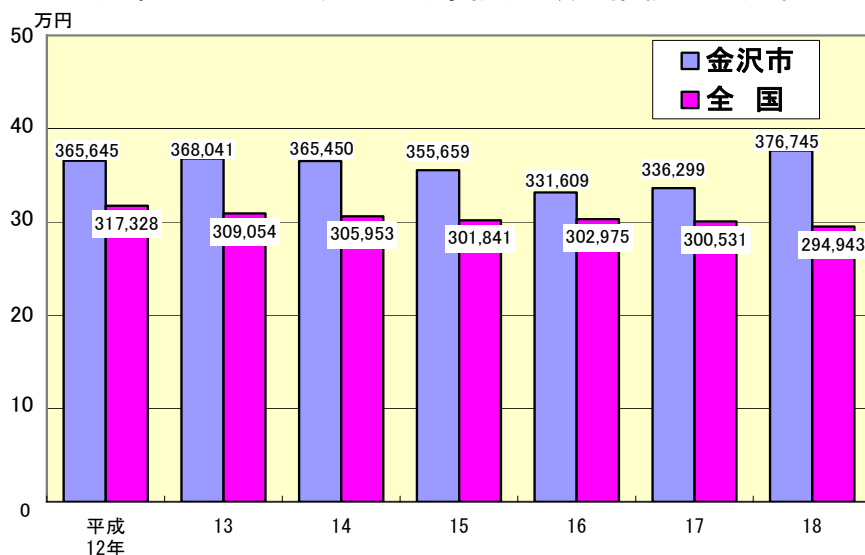
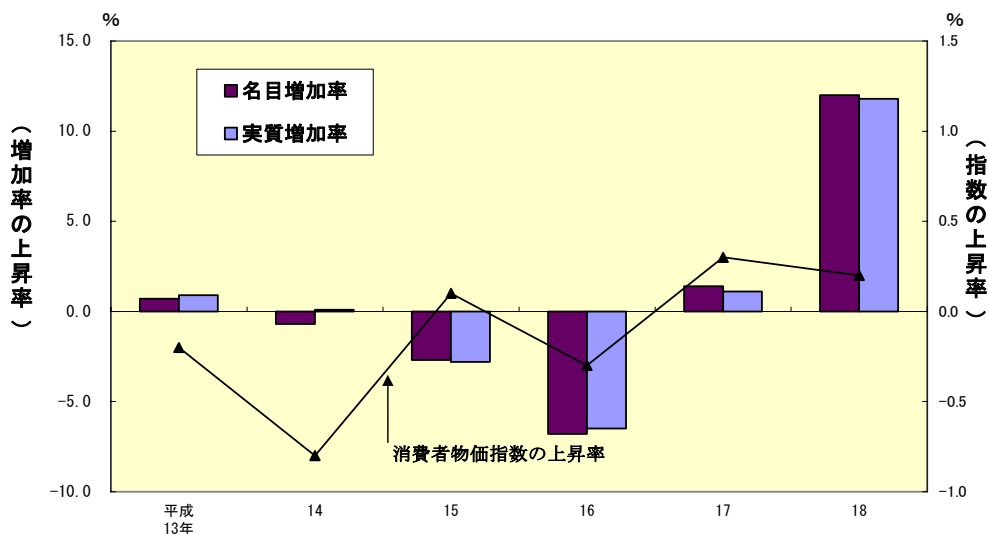


図2 1世帯当たり1か月平均消費支出の対前年増加率（金沢市・全世帯）



平成18年の全世帯の消費支出の費目別構成比をみると、食料の占める割合（エンゲル係数）は、前年に比べ1.9ポイント低下して、20.8%となった。また、教養娯楽（9.5%）が1.6ポイント、教育（3.2%）が1.4ポイント、光熱・水道（7.4%）が0.4ポイント、被服及び履物（4.2%）が0.4ポイント、家具・家事用品（3.0%）が0.1ポイントそれぞれ低下した。

一方、前年に比べ、交通・通信（15.7%）が2.5ポイント、「その他の消費支出」（27.1%）が、2.4ポイント、住居（5.3%）が0.9ポイント、保健医療（3.8%）が0.1ポイントそれぞれ上昇した。

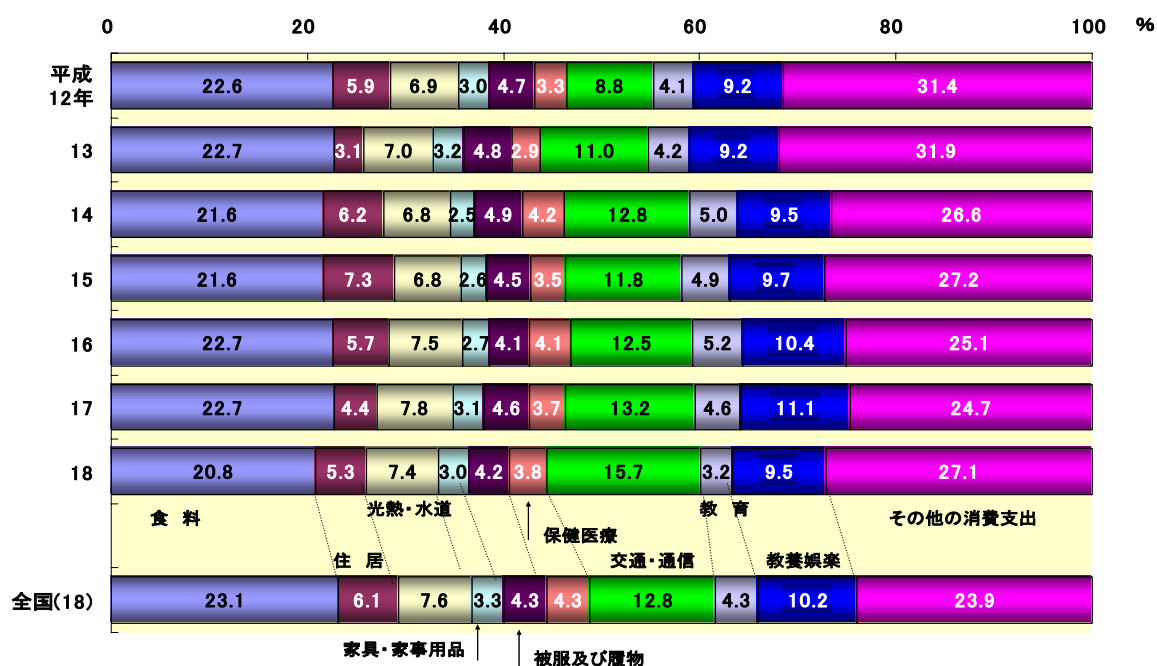
（表1・図3）

表 1 消費支出額とその内訳（金沢市・全世帯）

単位 円

	消費支出	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出
平成12年	365,645	82,598	21,661	25,376	11,144	17,113	12,069	32,140	14,967	33,686	114,890
13年	368,041	83,495	11,303	25,843	11,849	17,706	10,821	40,348	15,529	33,727	117,420
14年	365,450	79,034	22,546	24,692	9,085	18,043	15,343	46,643	18,295	34,701	97,066
15年	355,659	76,953	25,973	24,223	9,077	16,096	12,286	42,096	17,589	34,640	96,727
16年	331,609	75,135	19,007	24,782	9,085	13,623	13,647	41,292	17,243	34,560	83,236
17年	336,299	76,491	14,747	26,097	10,267	15,634	12,611	44,340	15,545	37,479	83,087
18年	376,745	78,385	19,806	27,697	11,483	15,777	14,296	59,063	12,182	35,882	102,174
全国(18年)	294,943	68,111	18,115	22,278	9,734	12,776	12,787	37,864	12,650	30,040	70,588

図 3 消費支出の費目別構成比の推移（金沢市・全世帯）



2 勤労者世帯の家計

実収入は、実質増加から実質減少

平成18年の金沢市の勤労者世帯（平均世帯人員3.41人、世帯主の平均年齢48.7歳）の実収入は1世帯当たり1か月平均643,674円で、前年に比べ98,698円の大幅な減少となった。これは、前年が特別収入が増加したことによるものである。（図4）

物価変動の影響を除いた実質では、前年に比べ13.5%の顕著な減少となった。（図5）

図4 1世帯あたり1か月平均実収入額の推移（金沢市・勤労者世帯）

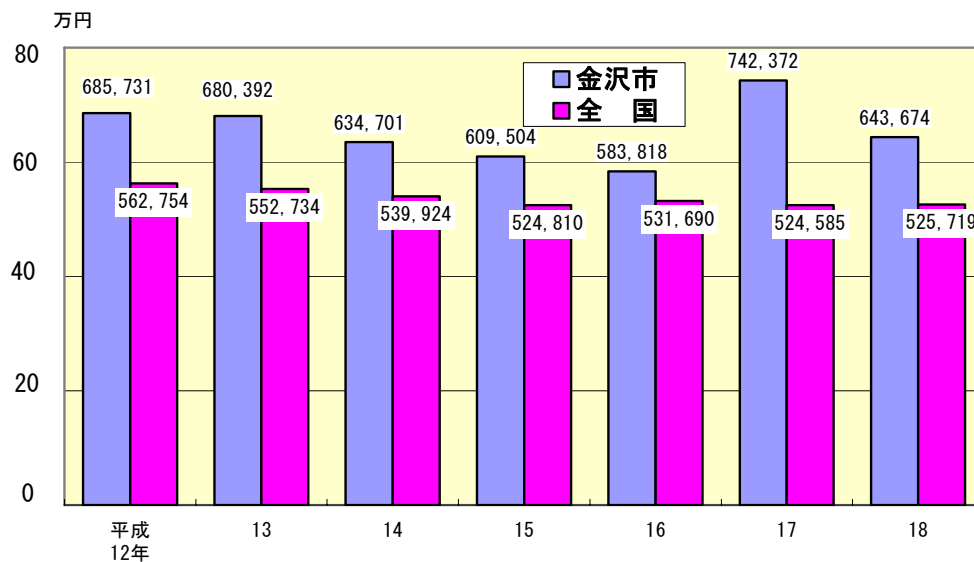
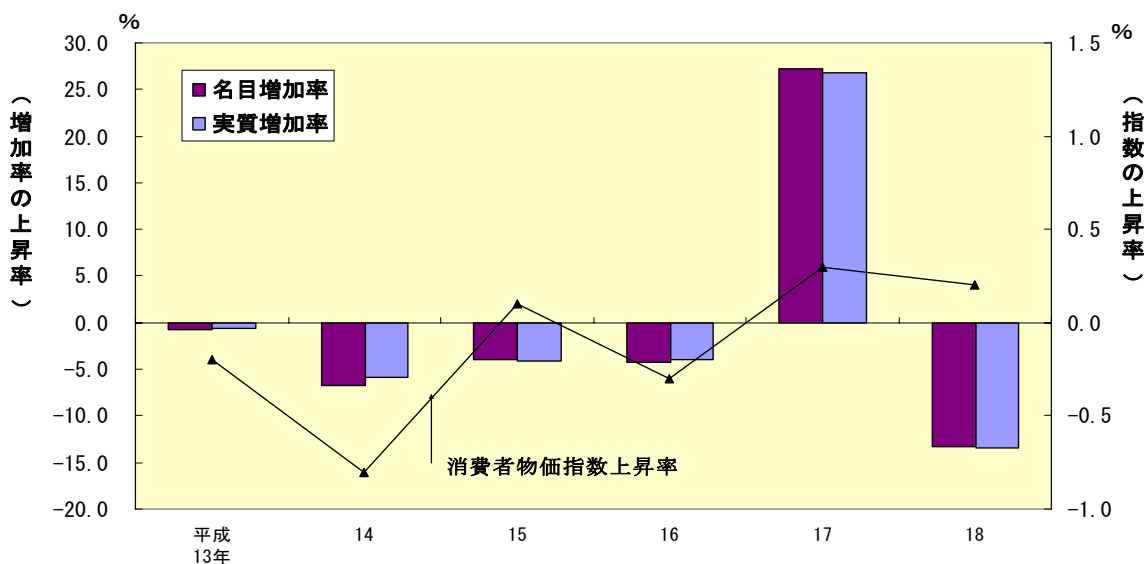


図5 1世帯あたり1か月平均の実収入対前年増加率（金沢市・勤労者世帯）



消費支出は、2年連続実質増加

勤労者世帯（平均世帯人員3.41人、世帯主の平均年齢48.7歳）の消費支出は1世帯当たり1か月平均403,784円で、前年に比べ37,992円増加となった。（図6）

また、物価変動の影響を除いた実質で、前年に比べ10.2%の増加となった。（図7）

図6 1世帯当たり1か月平均消費支出額の推移（金沢市・勤労者世帯）

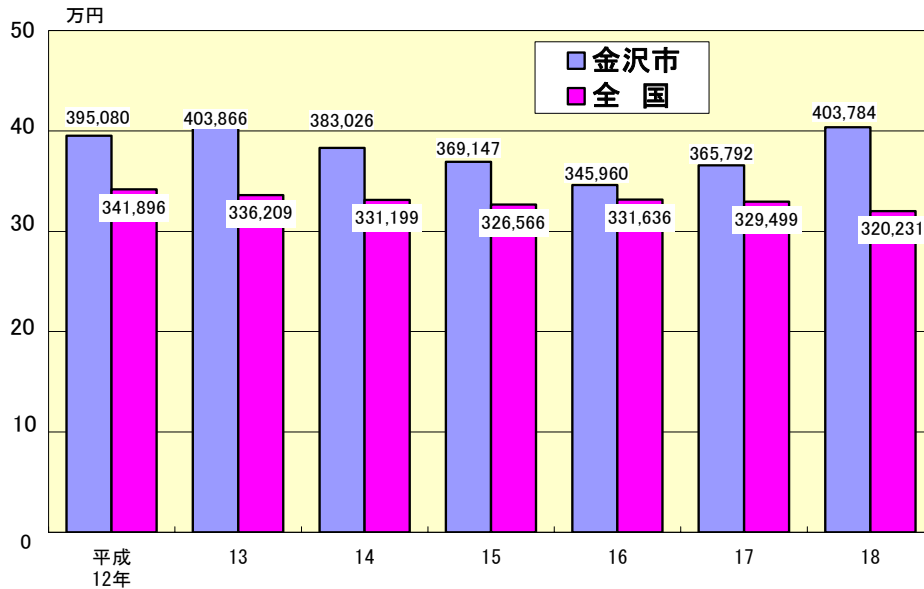
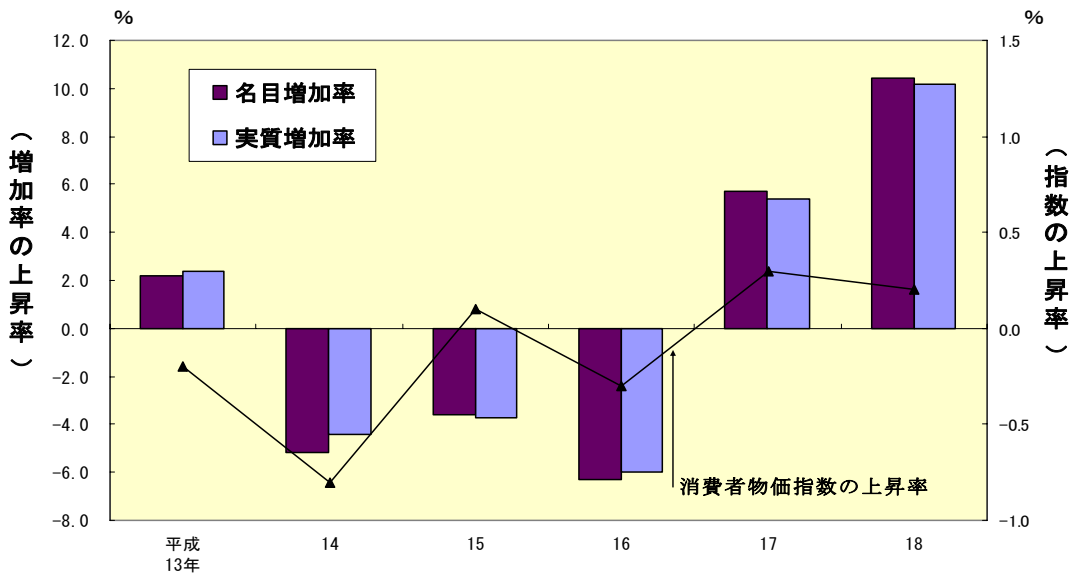


図7 1世帯当たり1か月平均消費支出の対前年増加率（金沢市・勤労者世帯）



消費支出の費目別構成比をみると、食料の占める割合（エンゲル係数）は、前年に比べ1.7ポイント低下して、19.4%となった。また、教育(3.5%)が2.6ポイント、教養・娯楽(9.1%)が1.2ポイント、光熱・水道(6.4%)が0.6ポイント、住居(4.8%)が0.3ポイント、それぞれ低下した。

一方、前年に比べ交通・通信(19.5%)が3.3ポイント、「その他の消費支出」(26.5%)が2.0ポイント、保健医療(3.5%)が0.6ポイント、家具・家事用品(3.1%)が0.4ポイント、被服及び履物(4.3%)が0.3ポイント、それぞれ増加した。(表2・図8)

表2 消費支出額とその内訳(金沢市・勤労者世帯)

単位 円

	消費支出	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	その他の消費支出
平成12年	395,080	85,416	18,583	25,799	12,413	19,473	12,772	37,211	18,759	35,178	129,474
13年	403,866	87,426	11,754	27,023	14,499	19,694	10,510	46,060	20,091	36,865	129,944
14年	383,026	77,029	24,893	24,816	8,884	14,876	13,327	49,697	24,726	35,282	109,495
15年	369,147	75,337	22,243	23,893	10,103	15,358	11,445	50,477	23,378	37,119	99,794
16年	345,960	73,395	21,914	24,003	9,814	14,223	10,381	52,609	17,853	35,611	86,159
17年	365,792	77,306	18,764	25,568	9,983	14,810	10,724	59,158	22,230	37,584	89,663
18年	403,784	78,396	19,293	25,662	12,399	17,500	14,120	78,678	13,965	36,745	107,025
全国(18年)	320,231	69,403	20,292	21,998	9,954	14,430	11,463	45,769	18,713	31,421	76,786

図8 消費支出の費目別構成比の推移(金沢市・勤労者世帯)

